

草津白根山山行報告書

(山域) 志賀高原周辺

(コース) ロープウェイ山頂～本白根山 2171m～本白根山(看板)2150m～ロープウェイ山頂

(日時) 2月11日(木曜日)

(天候) 晴れ

(参加者) CL:内堀(記録)・SL:佐藤・狩野・岸野・田辺・吉瀬・富樫・小宮山

(山行タイム) ロープウェイ山頂 11:00～本白根山 2171m 12:00～本白根山(看板) 2150m～
ロープウェイ山頂 13:35

(山行報告)

前夜発で千葉を出発して、佐藤車と上里SAで集合する。道路は空いており目立った渋滞はなかった。集合後は、渋川伊香保ICを降りて道の駅「こもち」に到着した。屋根の下でテントを張り、宴会道具・寝る道具を持込、早速宴会がスタートする。今回は女性に優しいカクテルとし、ジン・ウォッカを持込、トニックウォーター・ジンジャエール・オレンジジュース・ライムを用意した。手始めに、オレンジジュースとウォッカを入れかき混ぜ、氷を一個、スクロドラバーの出来上がり、男子にはジンとトニックウォーターとライムでジントニックの出来上がり。珍しいせい、皆様の吸い込みが激しい。更に、ウォッカとジンジャエールでモスコミュールとして、ドンドンウォッカがなくなる。一通り飲んで気持ち良くなった頃には3:00頃になり、慌てて就寝とした。ウォッカ1本・ジン3/4を飲み上げてしまった。皆さん良く飲むね。



早朝 6:00 起床が 15 分遅れて起きるが、何人かは寝袋で夢の中の人々が居て起こす。そのうち、道の駅の方々が入り込んでくる。早いな？ 慌ててテントを撤収する。ギリギリセーフでした。外のベンチでお湯を沸かし、朝食を頂く。空は青空雲一つ無い天気である。焼けそうだな。朝食を済ませ、出発したのが 7:20 前後と少し遅れてしまった。ロマンチック街道を草津方面に走らせ進むが、結構長く到着しない。ハツ場ダムを過ぎるとあと少しと思い。草津温泉に到着した時には、ヤレヤレと思い、天狗スキー場の無料駐車場に止め、出発準備をする。準備を済ませ、無料シャトルバス乗り場に向かう。登山者と観光客かな。9:35 頃バス到着して、乗れないかと思ったなら降りる方が多く、無事バスに乗れた。途中運転者から長々と草津の歴史や山などの説明があり、現在、登山警戒レベル 2 のため、湯釜から 1 Km 圏内規制対象のため、道路も通れないとの事。そのうち、うちの母ちゃんの警戒レベル「4」で近付けないと言っていた。呆れて聞いていえるとロープウェイ山麓駅に到着した。10:00 頃
ロープウェイ往復券を購入して、山頂を目指す。10 分程度で到着した。ここで、一人一人の登山提出カードを記入しなくてはならない。何とかならないのか？
記入後、外に出てスキーヤがいない場所に陣取り、スノーシュー・わかんを各々つける。ここに来ても凄い天気であり、日差しが眩しすぎる。スキーコース脇の道を歩き登山口に向かう。更に先に進むリフトがあるが、斜面の右側の登山道を進む。先客が何人かは入っているが、トレース

が薄いので、8名でドンドン道を開いていく。アベックはアイゼン組のため、我々の深くなったトレース道を進んでくる。本日、2日前に降った雪でサラサラである。何とかリフト頂上に到着するとスキーヤーが沢山いました。スキーヤーはリフトのため余裕のよっちゃんです。

汗を拭い更に先を急ぐ、またもやスキーコース脇を歩き、進むとコース外に赤リボンを発見して登山道を進む。ここからは斜面が緩く順調に前進して行く。但し、先頭4名の男隊は交代しながら、ゆっくり進んでいく。女子3名と私は綺麗な道を何も無かったかのように順調に進む。更に進むと、山頂と思しき所に出たが、更に山頂があるようで、普通は登山道でもない道を進む。雪庇を避け進むと、そこは本白根山山頂 2171m である。普段は藪が多く登れない様であるが、この時期は簡単に到着できました。休憩と山頂の景色を堪能して、各々好きなポーズを取り山頂写真を収めた。前回から赤城山で見た若手のマネをして恰好良くと思っているが、決まらないね。

このまま、引返したのでは勿体無いので、周回コースを選び、夏の道の登山道を目指し降りて行く、トレースが無いのでゆっくり進んでいくと、前から数名の方々が登って来た。聞くと万座温泉から目指したとの事。双方挨拶を済ませ、トレース道を進むと登山道である本白根山の看板地点に到着した。こここの景色も結構行けている。更に登山道を進むと途中登って来た道に合流した。更に下ると、リフト山頂場所に到着した。こここの下りは結構きつく、スノシューでは滑りまくり、転ぶ人続出であった。やはり、下りはわかんの方が有利だと思いながら、ロープウェイ山頂手前に来た。狩野さんが青い顔して携帯を無くしたとの事で、先程の斜面を探しに行った。

私達数名は左側の斜面を利用して、滑落停止練習を行い、時間を潰していると、リフト方面からそこは立ち入り禁止区域と言われ、元の場所に戻ると、狩野さん到着して、携帯発見出来ずと涙目になっている。全員で最後もう一度探しに行こうと提案して、この斜面をゆっくりと下を見ながら上がると、先頭組が半分以上上った時点で発見。ヤレヤレと思いながら、元の道に戻り、本日の登山終了となり、ロープウェイに乗り下山。シャトルバスの連携も良く、15:10頃には駐車場に到着した。登山靴を脱ぎ、車にて草津温泉に向かい、湯畑駐車場に車を止め、立寄りの湯「御座の湯」で本日早朝のお酒と登山で汗をかいた汗を流した。体が冷えているせいか皮膚が痒い。多分源泉も強いのだろーと勝手に思いながら、鋭気を取り戻した。温泉後は湯畑を一周回り、車に戻り、一気に草津温泉と別れを告げ、渋川伊香保ICを目指すのが、途中話すうちに無性にラーメンが食べたくなり、岩櫃の国道沿いにあるラーメン屋に入る。大盛り味噌ラーメンや餃子セット更に+してチャーハンセットを頼む人まで続出。量も多く、本日の消費カロリー以上を吸収して、満足した。この時間になると道も順調に進む。関越道・外環道を抜け帰葉した。

最近になって雪が降り始め、楽しい登山になった事は間違いなさそうであった。







以上